

第1回 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合 議事概要

日時：平成23年11月4日（金）8：40～9：20

場所：院内大臣室

出席者名：藤村内閣官房長官、枝野経済産業大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償支援機構）、細野環境大臣兼原発事故の収束及び再発防止担当大臣、古川国家戦略担当大臣、中川文部科学大臣、齋藤内閣官房副長官、中塚内閣府副大臣、石田内閣府副大臣、藤田財務副大臣、奥村文部科学副大臣、松下経済産業副大臣、仙谷民主党政調会長代行、荒井民主党原発事故収束対策PT座長、玉木民主党政調会長補佐

1. 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合の開催について

齋藤官房副長官から、資料1に基づき、会合の開催趣旨及び今後の運営等について説明があり、出席者から了承された。

2. 原子力損害賠償支援機構及び東京電力による緊急特別事業計画について

枝野経済産業大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償支援機構）から、資料2に基づき報告が行われた。

3. その他

各担当大臣等から、それぞれの進捗及び主な検討事項等の報告が行われ、

- ・東京電力福島原子力発電所の事故の収束に関して、第2ステップ終了後に中長期の計画の策定を目指すこと
- ・原子力発電所事故の再発防止のための原子力安全対策の見直しに関して、4月の原子力安全庁設置に向けた準備を鋭意進めていること
- ・電気事業制度の改革に関して、エネルギー環境会議の下に設置したコスト等検証委員会において、発電コストの精査を進めていること

等の発言があった。